

平成 26 年度難病コミュニケーション支援研修会 in 西部開催要領

1. 目的

ALS 等の重症神経難病により、意思の疎通が困難となる患者にとってコミュニケーション支援は不可欠であるが、現段階では、十分とは言えない状況にある。

療養者の様々なコミュニケーション支援ニーズに対応していくためには、支援者がそのニーズを的確に把握し、対応できる技術の向上を図るとともに、支援者が作業療法士等リハビリ専門職の支援を受けやすい体制を確立することが重要である。

このため、個々の支援者のスキルアップと支援者同士が連携できる全県的なネットワークの確立を目指し研修会を開催する。

2. 主催

公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根
しまね難病相談支援センター

3. 対象者

難病患者のコミュニケーション支援に関わっている県内の作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、訪問看護師、介護支援専門員、ヘルパー、保健師等

4. 定員

50名

5. 日時・場所

平成26年11月29日(土) 13:00~16:00

浜田合同庁舎(浜田保健所隣り) 2階 大会議室

住所: 浜田市片庭町254 電話: (0855) -29-5554

6. 内容

12:30 受付

13:00 開会

13:05 講義「意思伝達の基礎知識」

講師: 松江医療センター 作業療法士 加藤 伸一 氏

13:45 事例検討(浜田・益田圏域から1事例ずつ発表後に意見交換)

アドバイザー

島根大学医学部附属病院 作業療法士 森脇 繁登 氏

高鳥クリニック訪問リハビリ 作業療法士 飯塚 智香 氏

14:45 休憩

14:55 意思伝達装置の紹介・体験

15:45 相談窓口の紹介

16:00 閉会